

# パンダニュース

Power AMBitious Delight Action

(パワー)

(大志)

(喜び)

(行動)

大切な皆様にご感謝を込めてお届け致します

## —— パンダの心 ——

経営者、従業員が生きがいを持って働くためには、  
志を持ち、パワーに満ち、喜んで、行動できることだと思います。



MISAWA BUSINESS  
MANAGEMENT INC.

株式会社 三澤経営センター・三澤公認会計士事務所  
〒980-0821 仙台市青葉区春日町7番32号パセオ8階  
ホームページ <http://www.misawa-cpa.co.jp/>  
Eメール [info@misawa-cpa.co.jp](mailto:info@misawa-cpa.co.jp)  
TEL 022-262-4554 / FAX 022-262-4710

## まとめ知識

### 〔インターネット情報の削除〕

弁護士 浅野 孝雄



1、2年前、安倍内閣の大臣が、何年か前に女性の下着を盗んだ事実があるか否かが政治問題にされたことがありました。本人にとっては何をいまさら、かもしれませんが、国民にとっては、何年前のことで、公人の犯歴の有無を知ることは重要なことです。

ところで、今やインターネットは老若にかかわらず利用されていますが、ネット上には、犯罪に関する情報も多数掲載されています。例えば、スカートの中を盗撮して逮捕されたとか、児童買春行為で判決言渡があったとかの情報が実名入りで掲載されており、しかもその情報は、氏名や罪名を検索することで誰にでも容易に知ることができることになっています。

ですから、この情報がいつまでも削除されず残っていると、刑の執行を終えて新たな生活を送ろうとしている者にとって、就職に影響したり、家族に耐えがたい苦痛を強いることにもなりかねません。

この点刑法では、刑の執行を終えてから罰金の刑なら5年、禁錮以上の刑なら10年経過すれば前科は消滅し、各種の資格制限が解除されることを定めています。また、巷にあっても「人の噂も七五日」という言葉もあるくらいだから、掲載されている者にとっては、相当期間が経過したら、削除されて然るべきであると思うのも尤もなことです。

そこで、情報が掲載されていることにより更生を妨げられている者が、いわば、社会から「忘れられる権利」があってもいいじゃないかと訴えて、情報を掲載しているサイトの管理運営会社等を相手にその情報の削除を求める裁判を起こしている例が散見されます。

しかし裁判所は、プライバシーの保護は尊重されなければならないが、今なお、それ以上に犯罪の予防、社会の啓蒙とか公共性が優る場合は、削除を認めないといって、厳しい態度で望んでいます。

ですから、犯罪は起こさないに越したことはありませんが、刑の執行を終えてもネット情報の削除は容易に認められないことを、改めて認識する必要があると思います。

### 〔法定相続情報証明制度〕

司法書士 鈴木 利昭



平成29年5月29日から法定相続情報証明制度が施行されました。これまでは、相続手続きをする場合、相続書類（戸籍謄本・除籍謄本等）一式を登記所（法務局）や銀行等に提出して手続きを行っておりました。提出先が複数ある場合は、一か所ごとに手続きを行うため、相当の時間を費やし、または、提出先の件数分の戸籍謄本等を取ってしまったので、その費用も嵩みました。法定相続情報証明制度は相続書類一式を登記所に提出して、法定相続情報の一覧図（無料）の写しの交付を受けます。登記所、金融機関、証券会社等多数ある場合は、同時に手続きを進められますので時間が短縮されます。登記所への申出は代理人でもできます。代理人になれるのは、弁護士、司法書士、土地家屋調査士、税理士、社会保険労務士、弁理士、海事代理士、行政書士のほか申出人の親族に限られます。法定相続情報一覧図は登記所で5年間保存されますので、その期間であれば再交付が可能です。申出をする登記所は①被相続人の本籍地②被相続人の最後の住所地③申出人の住所地④被相続人名義の不動産の所在地を管轄する登記所になります。

### 〔固定残業代が意外なところで影響・・・〕

社会保険労務士 小林 亮太



「うちの会社は固定残業代として〇〇手当を支給している。だから、時間外勤務が何時間か把握する必要はない・・・。」という企業はないでしょうか？そんなことは決してありません。

固定残業代は一見使い勝手の良いように思えますが、運用方法を間違えば大きな落とし穴になり兼ねません。今回のケースで最も危険なのは固定残業代を運用している事ではなく、〇〇手当が何時間分の残業代として支払われているのか、明確になっていない点です。では、明確にすれば万全問題ないかというところではありません。

今後、固定残業代を運用している企業では求人面で影響が出る可能性が出てきました。企業がハローワーク・民間企業等に求人広告掲載時、固定残業代について（諸手当を何時間分の時間外手当として支給しているのか）明確化していない場合に対して、求人広告の掲載依頼が拒絶されるようになりました。そのため最近では、各企業のHPに記載している求人・採用情報を見ると固定残業代について明確に明記している企業が急激に増えたように感じます。

あまりにも世間一般から掛け離れた残業時間を明記すればそれだけで求職者から牽制されますし、あまりにも実態より少ない残業時間で明記すると入社後のギャップによる離職に繋がります。

経営に人材の採用は絶対に欠かせません。人材不足に悩み固定残業代を運用している企業は、①「自社の運用は法令遵守できているか」、②「残業時間の把握を適正に行い、実態と掛け離れた時間設定をしていないか」、③「固定残業代の制度そのものを抜本的に変更する（廃止する）」、④「そもそも残業時間を減らす組織的な対策をしているか」等の見直しを図らなければ、慢性的な人材不足に陥る可能性があるという危機感を持ち、組織的な対策を講じていくことが急務になるでしょう。

## 税の動き

## e-Taxとクレジットカード納付

本年6月12日以降、国税庁HP又は確定申告書等作成コーナーに加えてe-Taxからもクレジットカード納付専用サイトにアクセスが可能になった。これにより、納付時において、必要書類の準備が要らなくなり、一定の情報入力作業も省略できるようになった。

先に導入されていた国税庁HP等からのクレジットカード納付では、納付の際に国税の申告書や税務署から送付される各種通知書等を準備し、同サイトに税目や課税期間、申告区分、納付税額等の情報を入力する必要があった。

一方、e-Taxからのクレジットカード納付では、一定の情報を電子申告時に入力すれば、納付時に納付区分番号（住所、氏名、整理番号等の情報に代わってe-Taxで払い出された番号）、納付先税務署、税金の種類、課税期間、納付税額の情報がe-Taxから引き継がれるため、改めて情報を入力する手間がなくなる。

ただし、e-Taxからクレジットカード納付をするに当たり、通常期は24時間対応でないため（平日8時30分から24時まで）、祝休日等は国税庁HP等からアクセスし、情報入力等を行ってクレジットカード納付をしなければならない。

また、原則としてe-Taxで電子申告後に申告税額の一部をクレジットカード納付することはできないため、税額の一部をe-Taxからクレジットカード納付する場合には、電子申告はせず、納付したい額等について“納付情報登録依頼”を送信した後、クレジットカード納付の手続きを行うこととなる。このほか、クレジットカード納付では領収書は発行されないことにも留意されたい。

なお、6月12日以降にe-Taxを利用して徴収高計算書データを送信すれば、源泉所得税についてもクレジットで納付できるようになっている。

（出所：税務通信6/26号より抜粋）

## 数字は語る

## 人手不足を背景に高まる正社員への需要 労働の量も質も改善へ

正社員の有効求人倍率は、2017年4月に0.97倍と、比較可能な2004年11月以降で最も高い水準になった。リーマンショック後の2009年以降、一貫して上昇しており、1倍目前にまで到達した。これは、正社員への労働需要が着実に増えており、数量に加えて、質の面でも雇用環境が改善していることを表しているといえる。

この一因は、深刻な人手不足だ。アベノミクスの景気回復局面が4年を超えるなど、緩やか景気とともに、労働需要も増えてきた。その一方で、働き手となる人口は減少傾向にある。また、今回の景気回復期に、団塊の世代の退職が重なり、労働市場から退出し始めたことも労働供給に下押し圧力をかけた。これらの要因によって、労働需給が逼迫している。

他方、企業を見る社会の目が、これまで以上に厳しくなっている。いわゆるブラック企業の取り締まりが強化されている一方で、働き方改革が注目を集めているなど、雇用形態や労働条件などへの社会的な関心が高まっている。実際、企業はこの対応に追われるようになった。例えば、正社員に対してはより良い条件を提示しなければ、人材を引き留めにくくなっている。それに加えて、サービスの価格を引き上げて賃金に反映したり、労働時間を短くしたりするなど、働く環境を考慮しなければ、経営自体が成り立たない状況に変化している。

そうした中で、中核を担う正社員の役割は重要になっている。企業はAI（人工知能）のような新技術を取り入れて効率化を図りつつも、社会の変化という荒波を乗り越えていくためには、長期的な成長ビジョンと専門性を備えた正社員が不可欠になるからだ。

正社員をめぐる雇用環境が改善する中では、賃金にかかる上昇圧力も強まるだろう。個人消費が力強さを取り戻せば、今後、景気回復の実感を得やすくなるとみられる。ただし、賃金上昇と個人消費の増加という好循環を一層強めるためには、人材が活躍できる環境を整え、その人材の力を生かしていく企業の経営戦略が不可欠だ。

（週刊ダイヤモンド6/17号 EY総合研究所未来社会・産業研究部 シニアエコノミスト 鈴木将之氏記事より抜粋）

## 偉人に学ぶ

「人生は、転んだかどうかは重要ではない。  
どうやって立ち上がったかが重要だ！」

ニュースキャスター 村尾 信尚

乳癌で34歳の若さでお亡くなりになった小林麻央さんが古巣 ZERO に寄せた言葉です。

「村尾キャスターが教えて下さった言葉が、いつも私の支えになっています。」（小林麻央）

参考サイト：<https://gunosy.com/articles/RV8BZ>

「人が足りないんだから、もっと働いてほしい」「なぜ新しいことにチャレンジしないんだろう」・・・。職場にいる中高年社員を見てこんな不満を抱いている経営者や若手社員は多いはずだ。しかし、そんな中高年の「代わり」を見つけようとするのは現実的ではないし、人材不足の昨今では難しい。では、中高年社員のやる気を取り戻し、戦力化するにはどうしたらいいのだろうか。また、そもそもなぜ中高年はやる気がなくなってしまうのだろうか。ここで改めてその理由を考えてみよう。

まず考えられるのが、役職定年を迎えたり、幹部ポストを巡る「椅子取りゲーム」に破れたりすることだ。昇進も昇給も見込めないだけでなく、かつての部下が上司になれば、心の中はさらに複雑になる。やる気にも影響が出そうだ。

また、自身の健康問題や体力の低下、家族の問題などが仕事に全力を注げない理由になっている可能性がある。

さらに、「40代の半ば頃から体力だけでなく『知的体力』も落ちる」と指摘するのが、コンサルタントで青山学院大学講師の山本直人氏だ。「腹回りと同じように脳にも脂肪‘がつく『脳内メタボ』になる。そうなると、新しいことにチャレンジしようという気持ちがなくなり、前例のないことができなくなる。

このように、さまざまな要因が複雑に絡み合っていて、中高年のやる気は失われていくと考えられる。中高年には仕事面だけでなく、健康問題など千差万別の事情がある。それを理解しないまま若手や中堅社員と同じマネジメントをして、本来持っているやる気を失わせている面もありそうだ。では、中高年のやる気はどうすれば引き出せるのだろうか。

《中高年社員をもう一度やる気に火をつける4つの具体策》

- ① 中高年社員に「もっと働いてほしい」なら、はっきりとした目標を設定することが大切だ。しかし、「何をやってほしいか、何をどこまで頑張ればいいのかをきちんと伝えていない社長が目立つ」と、社会保険労務士の川越雄一氏は指摘する。具体的な目標として、川越氏は資格取得を勧める。資格取得は目標となるだけでなく、成果も検証しやすい。人事評価項目に含め、給与と連動させるのも手だ。長年、やり方を変えずに業務をし続けている社員に、新しいことに挑戦してほしいと考える場合も資格取得は有効だ。資格のほか、配置転換がいい刺激になるケースも。十数年同じ職務をしているとマンネリに陥るからだ。
- ② 「中高年社員はこちらが想像する以上に繊細だ。自分が周囲からどう見られているかに敏感なところがあるので、声かけには心配りが必要」。組織開発のコンサルティング業務を行うジェイフィールドの片岡裕司氏はこう話す。言い換えれば、経営者や上司の言葉遣いをほんの少し変えるだけで、やる気は高まる。例えば「変わってください」「活躍してください」という言葉には不快感を持つが、かつての活躍ぶりを前提とした「活力を取り戻してください」なら、意気に感じる。
- ③ 長い会社員生活の経験について、改めて一人ひとりに詳しく聞き取ることも、本人のやる気を高め、人材の有効活用につながる。これまでどんな仕事をしたか、仕事の年表を共有することで意外な特技や経験があることに気づく。その特技や経験を生かせる部署に配置転換することで、本人のやる気が格段に高まり人手不足も解消できたというケースが実際にあるという。労を惜しまず、経営側が各自の異なる経験や事情を細かく知ることが第一歩だ。
- ④ 中高年のやる気を高めるには、感謝の気持ちを率直に伝えることが欠かせない。そのために川越氏が勧めるのが「手紙」だ。折に触れて継続的に書き、給与袋などに入れてさりげなく渡すのがコツだ。直筆で書いたほうが誠意も伝わる。若手にとって中高年は未来の自分の姿。彼らが楽しそうに仕事をしていれば、若手社員の意欲も高まる。中高年社員が生き生きとしている会社は誰もが働きやすいということだ。限りある人材を生かすためにも、経営者が中高年のやる気をケアすることは非常に重要だ。

(日経トップリーダー-6月号より抜粋)

## 【仙台情報】劇団四季のミュージカル『アンデルセン』仙台公演

世界中でこよなく愛され、読み続けられているアンデルセン童話。ハンス・クリスチャン・アンデルセンの青春時代を描いた劇団四季のミュージカル『アンデルセン』が2017年、待望の全国公演を行う。宮城県では10月18日～22日、青葉区の東京エレクトロンホール宮城（宮城県民会館）大ホールで上演される。

「人魚姫」「みにくいあひるの子」など、生涯に150以上の物語を書いたアンデルセンが「私の生涯は美しい一遍の童話」と回想した青春時代がつづられた優しく心温まる物語。劇団四季の『アンデルセン』はロンドン版のストーリーを下敷きにしながら、舞台美術や振付、演出は完全なオリジナル作品。1987年に初上演され、圧倒的レベルの高さで世界の激賞を受けた。

問合せは劇団四季仙台オフィス（TEL 022-716-1221）まで。

(仙台経済界 7-8号より抜粋)

## スタッフ紹介



### 経営支援部 宮崎 真 (写真右)

- 趣味:ゴルフ(入社してから始めました。スコア100切りを目指します。)
- お客様へご挨拶:皆様の経営を力強くサポート出来るよう、常に前進して参ります。よろしくお願いたします。

### 医療福祉事業部 魚住 慶太郎(写真左)

- 趣味:ドライブ(入社する少し前に車を買いました。長距離走るのが好きです)
- お客様へご挨拶:お客様のことを第一に考え、誠心誠意努力してまいりますので、よろしくお願いたします。